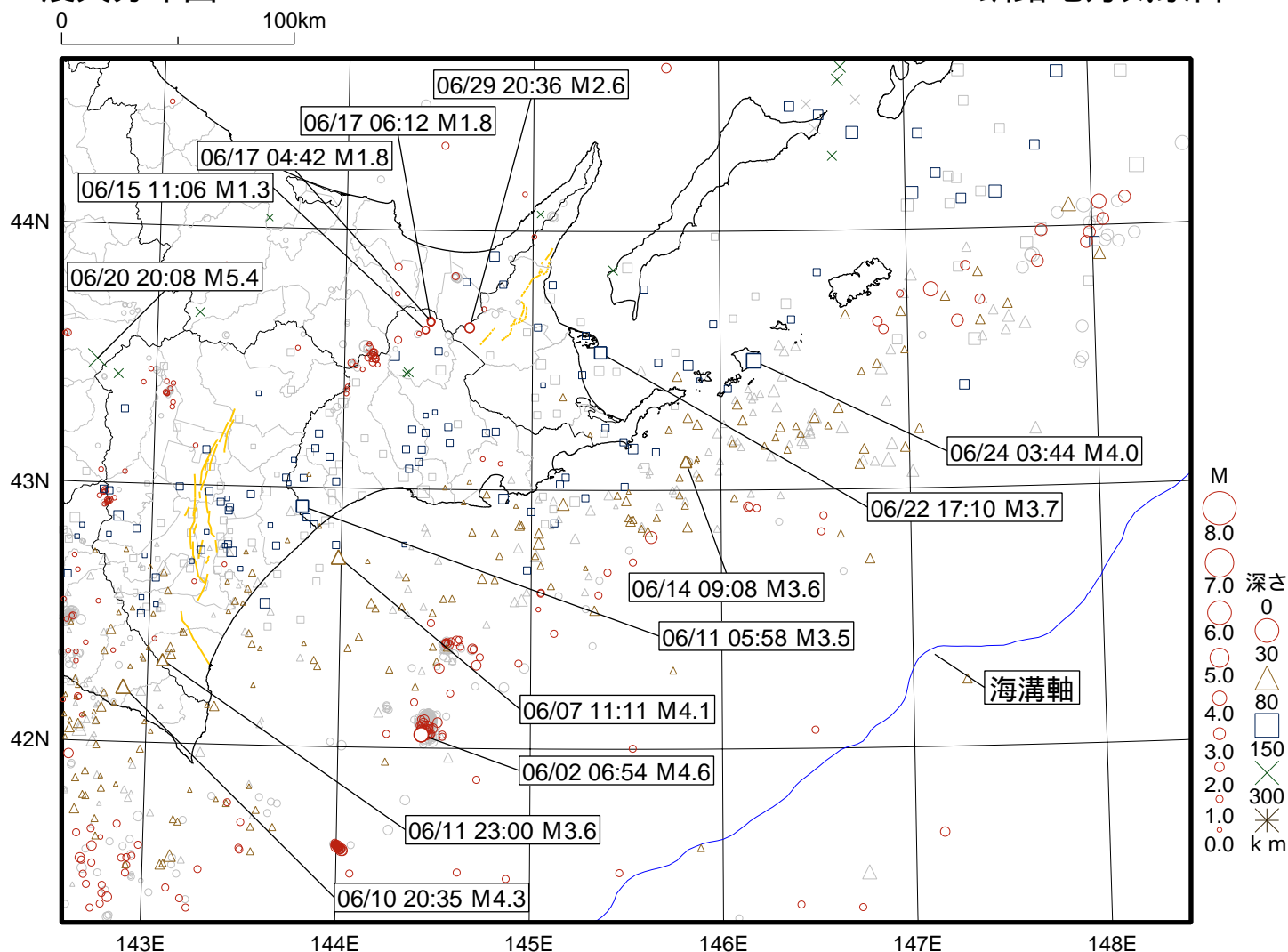


釧路・根室・十勝地方の地震活動図

2021年6月1日～2021年6月30日

震央分布図

釧路地方気象台



地震概況（2021年6月）

この期間、釧路・根室・十勝地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は13回（5月は18回）で主な地震は次のとおりです（詳細は「釧路・根室・十勝地方で震度1以上を観測した地震の表」を参照）。

7日11時11分、釧路沖の地震(M4.1、深さ68km)により、釧路・根室・十勝地方で震度2～1を観測しました。

10日20時35分、日高地方東部の地震(M4.3、深さ73km)により、浦幌町で震度2を観測したほか、十勝地方で震度1を観測しました。

20日20時08分、上川地方中部の地震(M5.4、深さ158km)により、釧路・根室・十勝地方で震度2～1を観測しました。

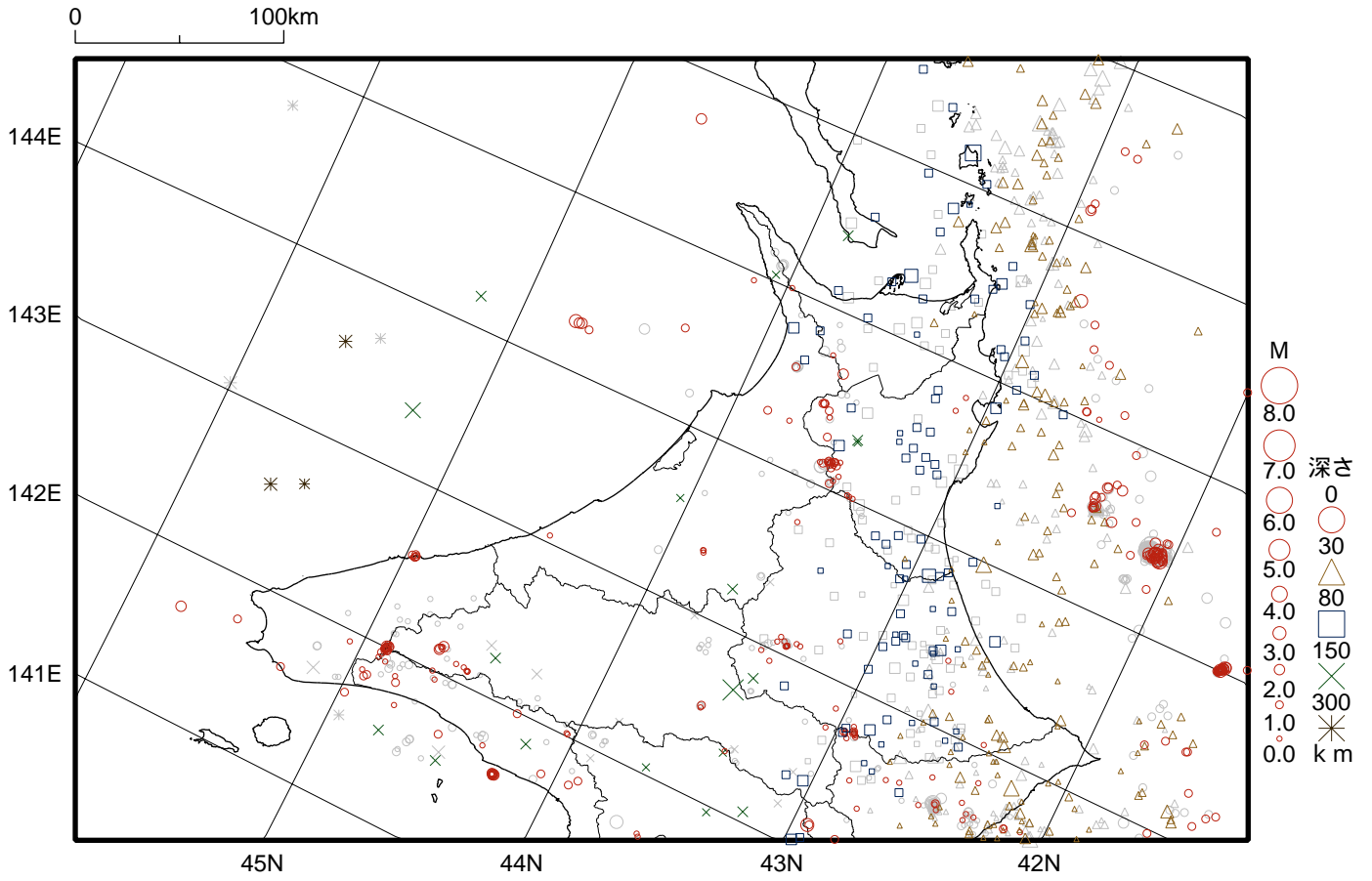
この活動図は、釧路地方気象台のホームページに掲載しています。

https://www.data.jma.go.jp/kushiro/bosai/earthquake/earthquake_data.html

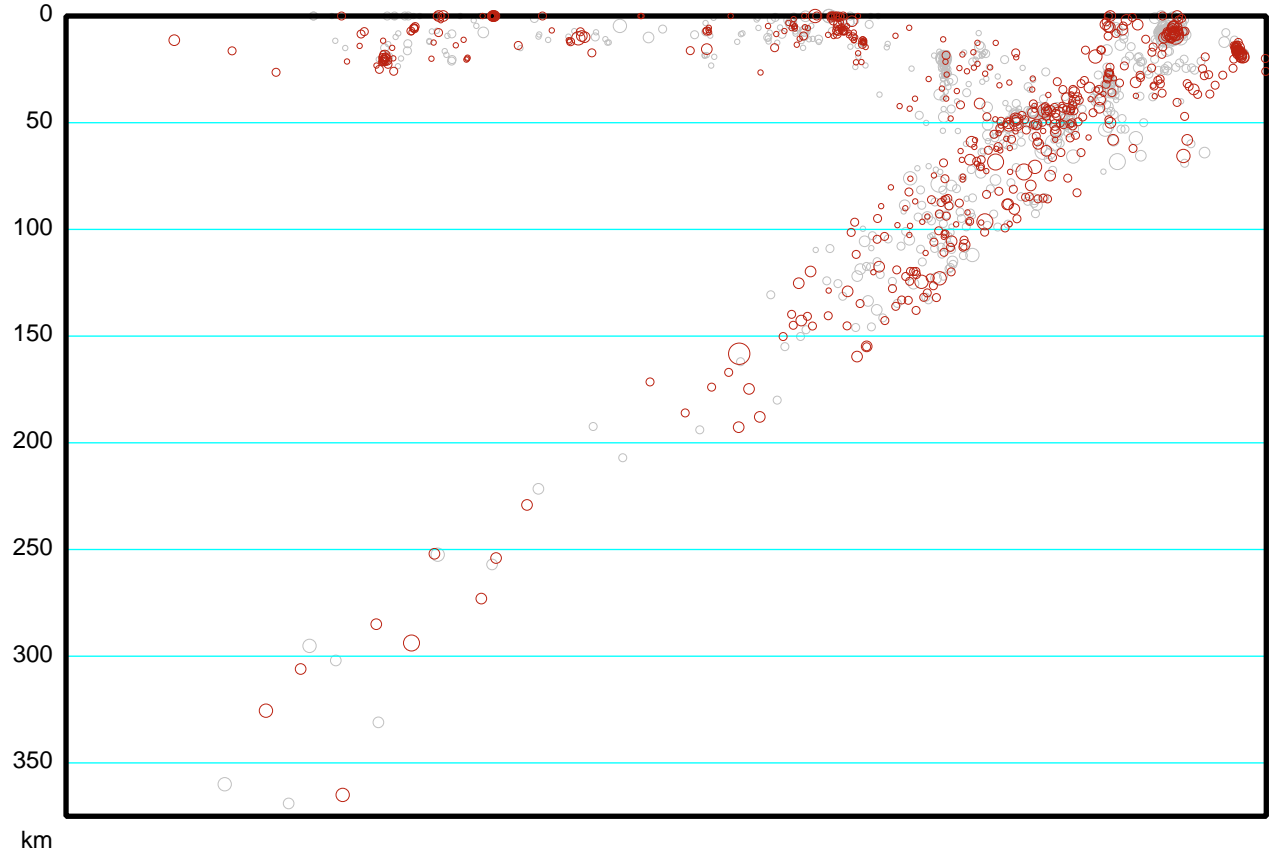
この資料に関する問い合わせ先 釧路地方気象台 TEL 0154-31-5110

2021年6月1日 ~ 2021年6月30日

震央分布図



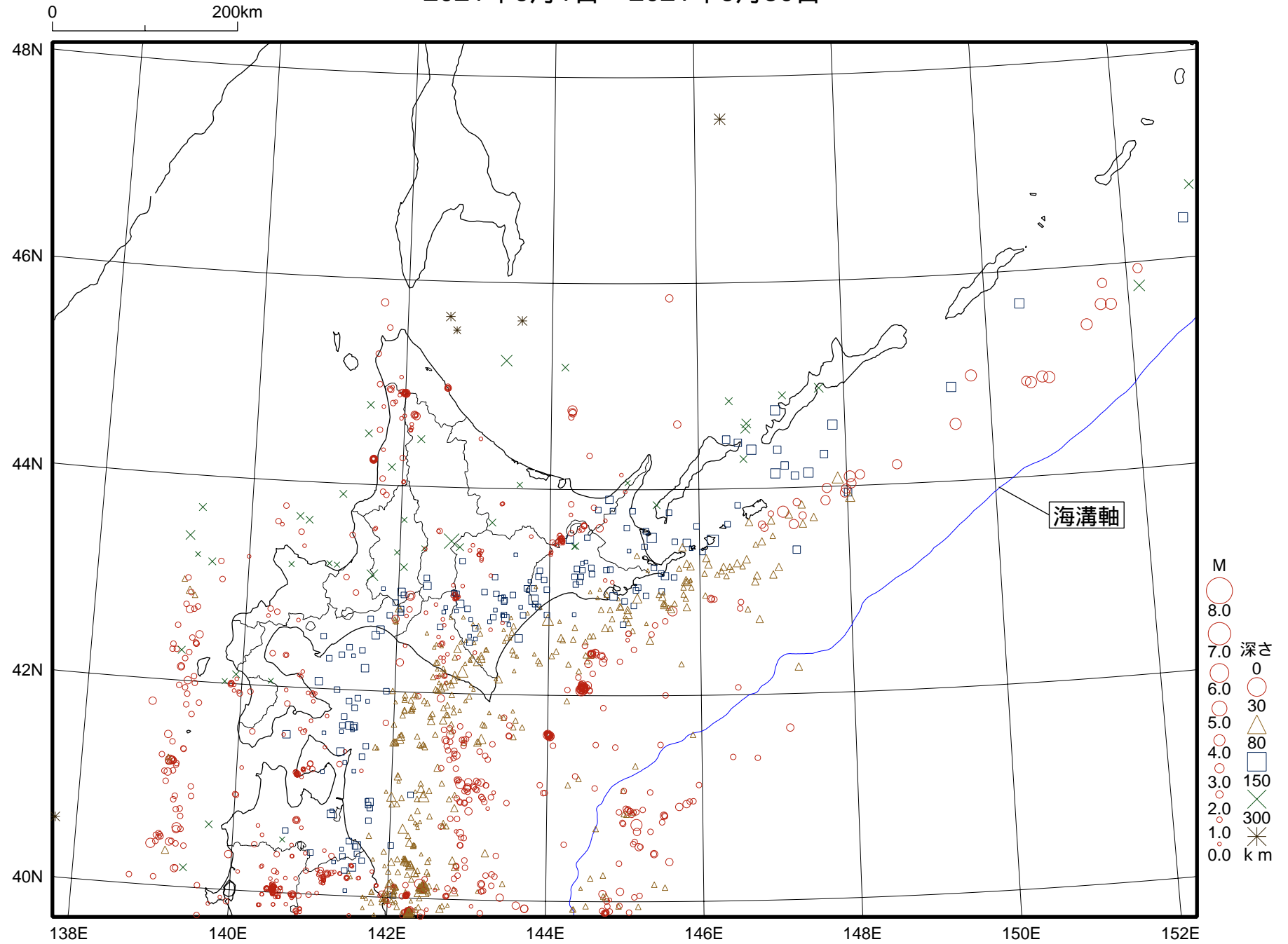
断面図



北海道の地震活動図

2021年6月1日 ~ 2021年6月30日

震央分布図



釧路・根室・十勝地方で震度1以上を観測した地震の表(2021年6月)

年月日 地方	時分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯(N)	東経(E)	深さ(km)	規模(M)
2021年 6月 2日 十勝地方 釧路地方 根室地方	06時54分 震度1 震度1 震度1	十勝沖 広尾町並木通(07) 釧路市幸町(07) 標茶町塘路*(09) 白糠町西1条*(05) 標津町北2条*(07)	42°03.0 N	144°25.9 E	9 km	M4.6
2021年 6月 7日 十勝地方 釧路地方 根室地方	11時11分 震度2 震度1 震度2 震度1 震度1	釧路沖 本別町向陽町*(17) 十勝大樹町生花*(19) 新得町2条*(07) 足寄町上螺湾(06) 陸別町陸別*(09) 芽室町東2条*(07) 幕別町忠類錦町*(07) 幕別町本町*(08) 十勝池田町西1条*(13) 豊頃町茂岩本町*(13) 本別町北2丁目(10) 釧路市幸町(15) 釧路市黒金町*(20) 釧路市阿寒町中央*(20) 釧路市音別町中園*(16) 釧路町別保*(15) 標茶町塘路*(23) 弟子屈町弟子屈*(13) 釧路市音別町尺別(10) 標茶町川上*(11) 鶴居村鶴居東*(12) 白糠町西1条*(14) 中標津町養老牛(09) 根室市厚床*(10)	42°43.9 N	143°59.1 E	68 km	M4.1
2021年 6月10日 十勝地方	20時35分 震度2 震度1	日高地方東部 浦幌町桜町*(19) 十勝清水町南4条(06) 芽室町東2条*(10) 幕別町忠類錦町*(13) 更別村更別*(08) 十勝大樹町東本通*(06) 十勝大樹町生花*(09) 広尾町並木通(08) 広尾町白樺通(06)	42°12.8 N	142°52.4 E	73 km	M4.3
2021年 6月11日 十勝地方	05時58分 震度1	釧路地方中南部 豊頃町茂岩本町*(07) 本別町向陽町*(05)	42°55.5 N	143°47.4 E	123 km	M3.5
2021年 6月11日 十勝地方	23時00分 震度1	十勝地方南部 幕別町忠類錦町*(07) 更別村更別*(07)	42°19.2 N	143°04.5 E	51 km	M3.6
2021年 6月14日 根室地方	09時08分 震度1	根室半島南東沖 根室市落石東*(10) 根室市瑤瑠*(07)	43°06.6 N	145°48.8 E	44 km	M3.6
2021年 6月15日 釧路地方	11時06分 震度1	釧路地方北部 弟子屈町サワンチサップ*(05)	43°36.8 N	144°25.7 E	4 km	M1.3
2021年 6月17日 釧路地方	04時42分 震度1	釧路地方北部 弟子屈町サワンチサップ*(14)	43°38.8 N	144°27.5 E	0 km	M1.8
2021年 6月17日 釧路地方	06時12分 震度1	釧路地方北部 弟子屈町サワンチサップ*(12)	43°38.7 N	144°27.4 E	0 km	M1.8
2021年 6月20日 十勝地方 釧路地方 根室地方	20時08分 震度2 震度1 震度2 震度1 震度1	上川地方中部 帯広市東4条(16) 帯広市東6条*(16) 音更町元町*(16) 芽室町東2条*(21) 本別町北2丁目(15) 浦幌町桜町*(16) 十勝大樹町東本通*(16) 十勝大樹町生花*(19) 鹿追町東町*(14) 新得町2条*(09) 足寄町上螺湾(07) 士幌町士幌*(09) 十勝清水町南4条(12) 幕別町忠類明和(10) 幕別町忠類錦町*(14) 幕別町本町*(12) 十勝池田町西1条*(12) 豊頃町茂岩本町*(14) 本別町向陽町*(11) 中札内村東2条*(13) 更別村更別*(09) 広尾町並木通(06) 釧路市音別町中園*(15) 釧路市幸町(10) 釧路市音別町尺別(07) 釧路市黒金町*(14) 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*(11) 標茶町塘路*(10) 白糠町西1条*(11) 別海町常盤(07) 根室市瑤瑠*(06)	43°28.6 N	142°41.0 E	158 km	M5.4
2021年 6月22日 根室地方 釧路地方	17時10分 震度2 震度1 震度1	国後島付近 根室市厚床*(15) 別海町常盤(05) 根室市牧の内*(06) 浜中町茶内*(14) 標茶町塘路*(10)	43°31.8 N	145°21.7 E	125 km	M3.7
2021年 6月24日 根室地方	03時44分 震度1	根室半島南東沖 根室市牧の内*(12) 根室市厚床*(07) 根室市落石東*(07) 根室市瑤瑠*(09)	43°29.9 N	146°10.7 E	96 km	M4.0
2021年 6月29日 根室地方	20時36分 震度1	根室地方北部 中標津町養老牛(07)	43°37.5 N	144°39.8 E	2 km	M2.6

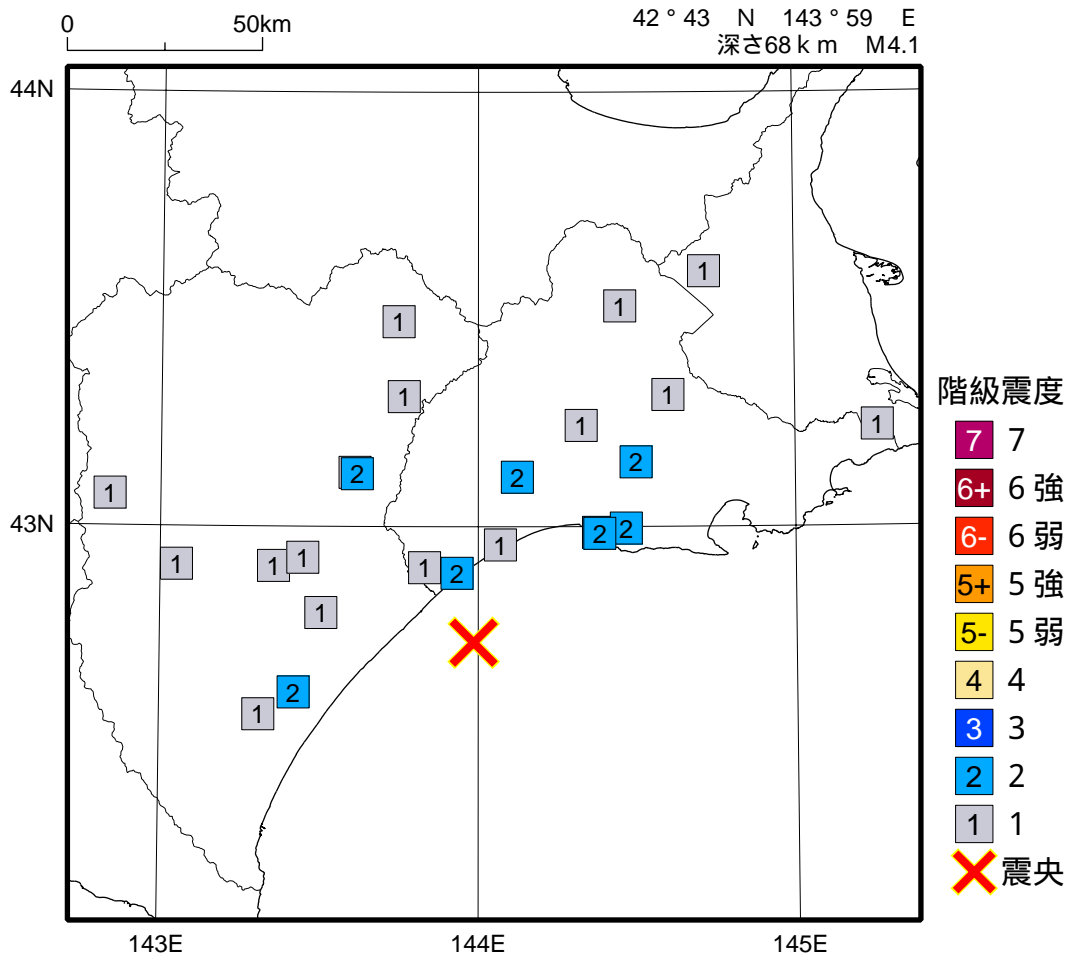
*のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

()内の数値は0.1単位の詳細な震度(計測震度)の小数点を省略して表しています。

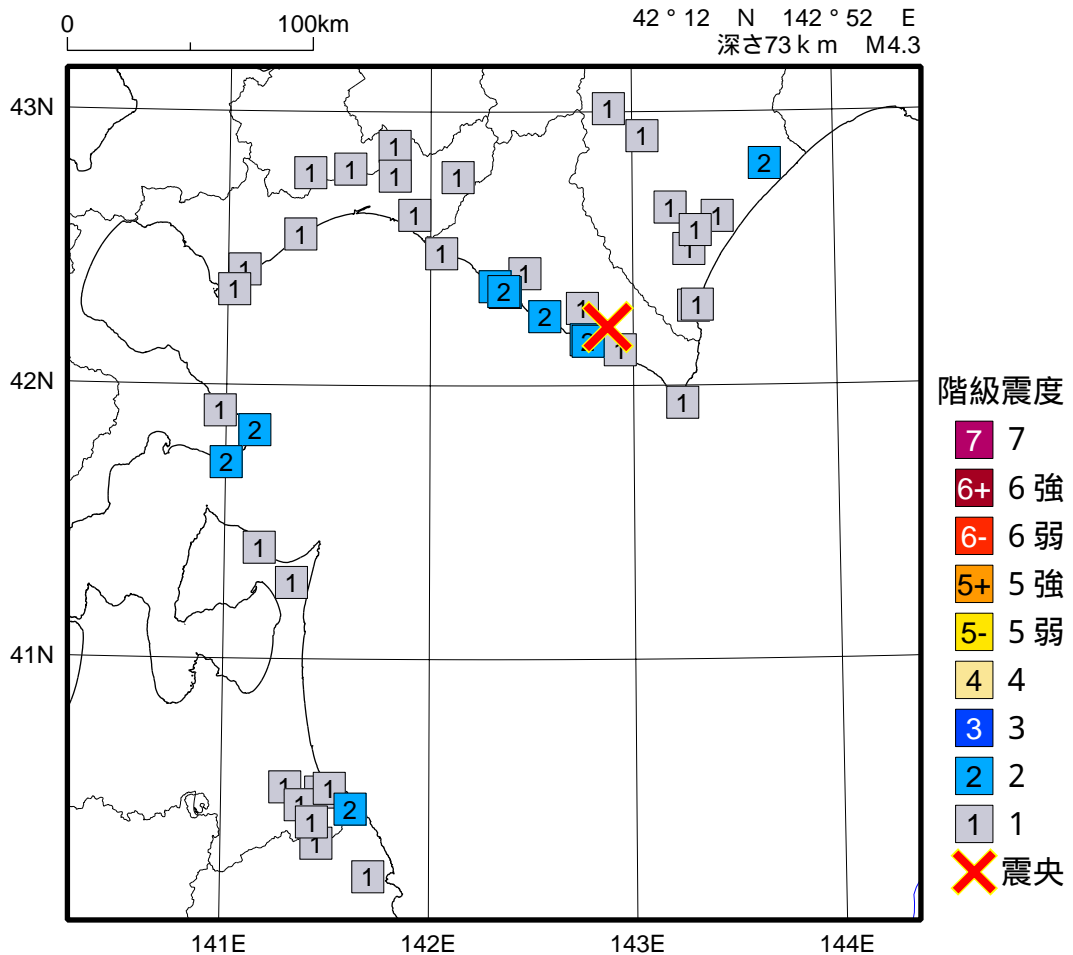
計測震度と震度階級の関係

計測震度	~0.4	0.5~1.4	1.5~2.4	2.5~3.4	3.5~4.4	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0~6.4	6.5~
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

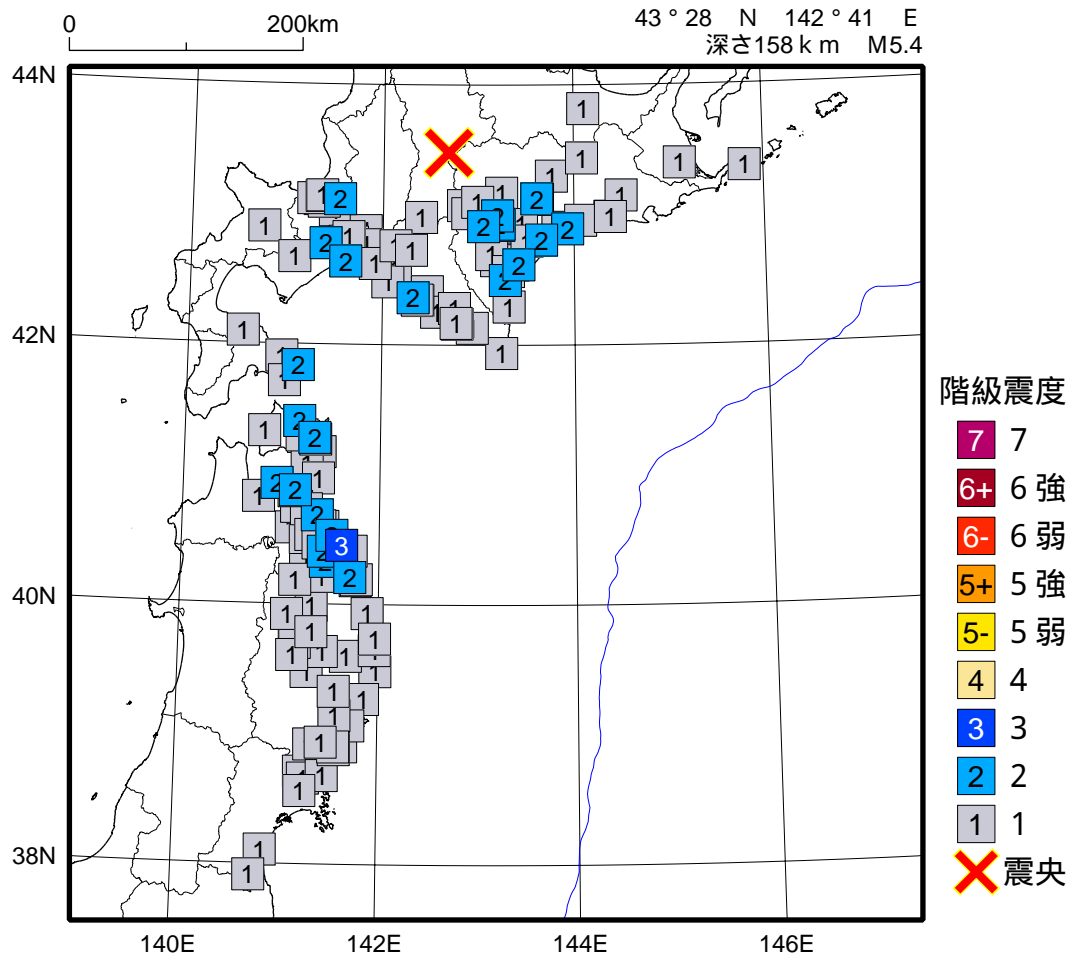
2021年 6月 7日11時11分 釧路沖の地震の震度分布図



2021年 6月10日20時35分 日高地方東部の地震の震度分布図



2021年 6月20日20時08分 上川地方中部の地震の震度分布図



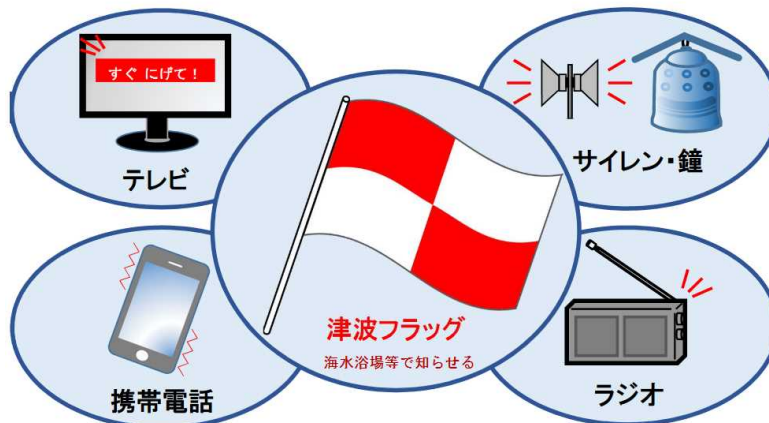
本資料の利用にあたって

- ・ 本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・ 次の期間の地震について、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、それ以外の期間と比較して微小な地震の震源決定数の変化が見られることがあります。
2020年4月18日から10月23日まで、 2021年1月9日から3月7日まで、 2021年4月19日以降
- ・ 2020年9月以降の地震は、それ以前と比較して、処理方法の違い等により、震源の見かけ上の位置や震源決定数に変化が見られることがあります。
- ・ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・ 図中橙色の線は、地震調査研究推進本部が地震発生可能性の長期的な確率評価を行った主要活断層を表します。
- ・ 過去の地震と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
- ・ 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。

【防災メモ】

～「津波フラッグ」による津波警報等の視覚的伝達～

津波警報等（大津波警報・津波警報・津波注意報）は、テレビやラジオ、サイレン・鐘、携帯電話等、様々な手段で伝達されますが、令和2年夏から「津波フラッグ」による伝達方法が加わりました。「津波フラッグ」は、聴覚障害がある方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表を視覚的にお知らせするものです。海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに避難してください。



●津波フラッグのデザイン

津波フラッグは、視認性や色覚の多様性を重視した上で外国人へも配慮し、海からの緊急避難を知らせる意味で海外でも用いられている「赤と白の格子模様」の旗としています。この旗は、国際信号旗の「貴船の進路に危険あり」を意味するU旗と同様のデザインです（国際信号旗は、単体ではアルファベットや数字などに対応しており、組み合わせで様々な意味になります）。

●利用上の注意点

- 津波フラッグが用いられる場所は、海水浴やマリンスポーツなどを行う人がいる海水浴場等の海岸です。
- 掲示の方法は、砂浜や海水浴場の監視台等において監視員が振る、監視台や海岸沿いの施設に掲示するなど、その地域の実情に合った方法が用いられます。
- 津波フラッグによる伝達の仕組みは昨年始まったばかりで、まだ導入されていない地域も多いのが現状ですが、津波フラッグを目にした場合に素早く行動できるよう、正しく意味を理解しておきましょう。

●参考 URL

- 津波フラッグの解説（気象庁ホームページ）：
https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html
- 津波フラッグの周知広報ビデオ（YouTube）：https://www.youtube.com/watch?v=1_x7fyzRtKo